

えたいことについて、目的や理由を含めて積極的に相手に伝えようとする態度を育成することができることを確信する。

4 単元の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>[知識]</p> <p>不定詞や動名詞の特徴やきまりに関する事項を理解している。</p> <p>[技能]</p> <p>世界の屋台料理や食べ方などの食文化について、不定詞や動名詞を用いて、簡単な語句や文を話す技能を身に付けている。</p>	<p>世界の屋台料理や食べ方などの食文化について、自分が伝えたいことを整理し、不定詞や動名詞の表現を用いて、話したり、書いたりしている。</p>	<p>外国語の背景にある世界の屋台料理や食べ方などの食文化に対する理解を深め、聞き手に配慮しながら、主体的に英語を話そうとしている。</p>

5 単元の指導計画（全9時間 本時8/9）

時	目標	学習活動
1	<p>[知] 不定詞①名詞的用法を用いた文の構造を理解し、知識を身に付ける。</p> <p>[思] 不定詞①名詞的用法を用いた英文を表現する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 不定詞①名詞的用法の用法を理解し、[want to+動詞の原形～]、[like to+動詞の原形～]を用いて、したいことや好きなことを表現する。
2	<p>[知] 不定詞②副詞的用法を用いた文の構造を理解し、知識を身に付ける。</p> <p>[思] 不定詞②副詞的用法を用いた英文を表現する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 不定詞②副詞的用法の用法を理解し、[I went to 場所 to+動詞の原形～ yesterday.]を用いて、自分が昨日行った場所とその理由を表現する。
3	<p>[知] 不定詞③形容詞的用法を用いた文の構造を理解し、知識を身に付ける。</p> <p>[思] 不定詞③形容詞的用法を用いた英文を表現する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 不定詞③形容詞的用法の用法を理解し、[It is something(名詞/代名詞) to+動詞の原形～]を用いて、前にある名詞や代名詞をより詳しく表現する。
4	<p>[知] 動名詞を用いた文の構造を理解し、知識を身に付ける。</p> <p>[思] 動名詞を用いた英文を表現する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 動名詞の用法を理解し、[like+～ing形]や[enjoyed+～ing形]を用いて、好きなことや楽しんだことを表現する。
5 ～ 7	<p>[知] 教科書本文の内容を理解する。</p> <p>[主] 外国の食文化について調べ、相手に進んで紹介する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 教科書の語句や本文の意味を確認し、音読練習をする。 様々な国の食文化について調べたり、紹介したりする。
8 本時	<p>[思] 簡単な英文や不定詞、動名詞の用法を用いて、自分の言葉で本文内容を簡潔に表現する。</p> <p>[主] 簡単な英文や不定詞、動名詞の表現を用いて、主体的にニヤラー先生に伝えようとする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 簡単な英文や学習した不定詞、動名詞の用法を用いて、教科書本文のイラストや写真を班ごとに分かりやすく英語で発表する。
9	<p>[知] 不定詞や動名詞の用法を用いてまとまりのある文章を正しく書くことができる。</p> <p>[主] 不定詞や動名詞の表現を用いて、聞き手に配慮しながら、主体的に英語を用いて伝え合おうとする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 不定詞や動名詞の表現を用いて、自分の伝えたいことについて、目的や理由を含めて書く。 自分の伝えたい考えを相手に伝え合う。

6 本時の学習

(1) 本時の目標

簡単な英文や学習した不定詞、動名詞の用法を用いて、ニヤラー先生に、アメリカとオランダの食文化に関するイラストや写真について英語で説明することができる。

(2) 本時で働かせる「見方・考え方」

世界の屋台料理や食べ方などの食文化に関する理解を深め、ニヤラー先生に、アメリカとオランダの食文化について説明するために情報を整理し、自分の考えを形成し、簡単な英文や不定詞や動名詞を用いて英語で表現する。

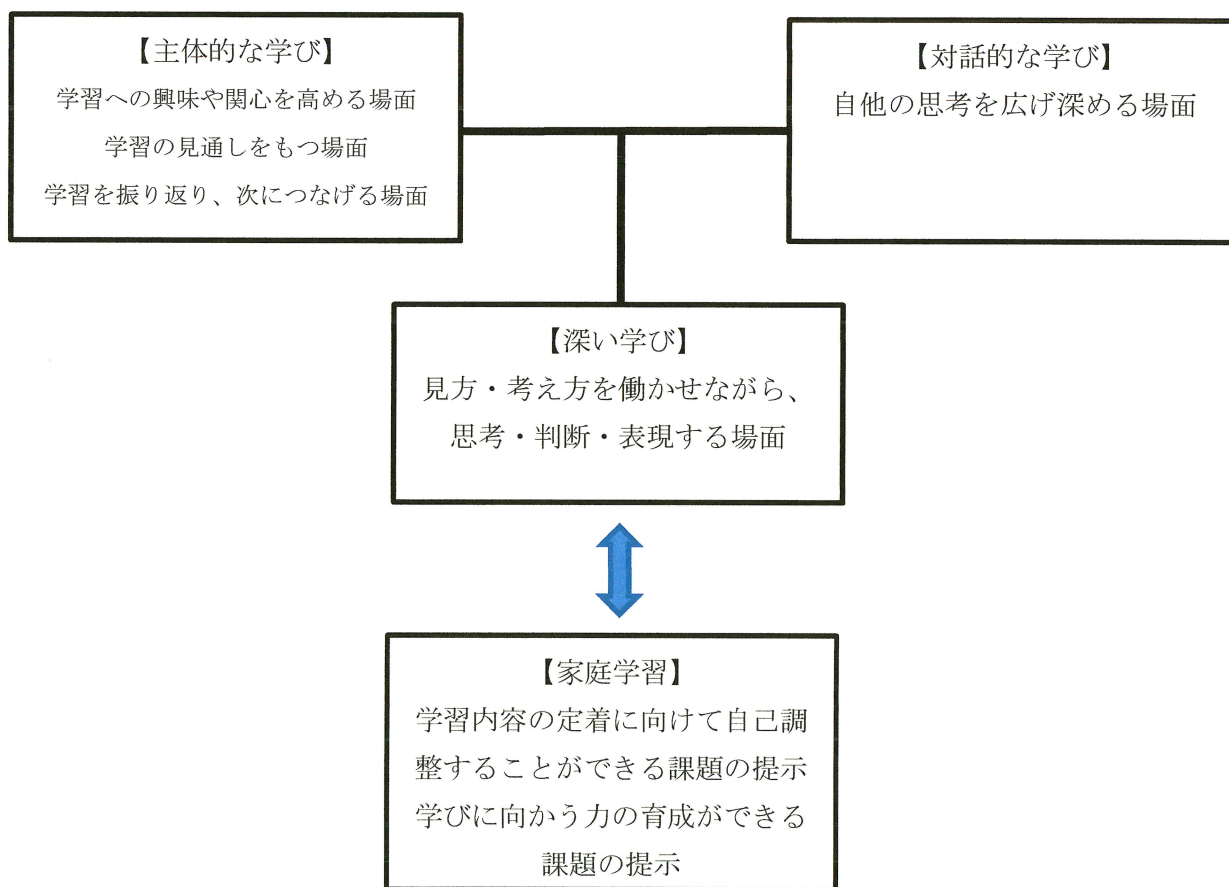
(3) 本時の評価

観点	評価規準 (◎重点評価項目)	評価方法	A：十分満足できる生徒への手立て	C：努力を必要とする生徒の手立て
思考判断表現	◎不定詞や動名詞の用法を用いて、簡単な語句や文を自分の言葉で簡潔に表現している。	・ワークシート ・発表 ・行動観察	・教科書本文には載っていない自分で考えた英語表現を説明に付け足す。	・各班に、英語が得意な生徒をそれぞれ配置することで、英語が苦手な生徒に寄り添う班編成を意図的に仕組み、学習を進める。
主体的に学習に取り組む態度	◎不定詞や動名詞の表現を用いて、主体的に英語を用いてニヤラー先生に伝えようとしている。	・ワークシート ・発表 ・行動観察	・班で協力し合い、聞き手に分かりやすく英語で発表することができるように声かけをする。 ・他者を引き付けるような工夫した投げかけ等の表現ができる。	・机間指導を行い、発表に向けた助言をしながら活動に参加させる。

(4) 読解力育成の視点

観点		手立て
係り受け解析	○	教師が意図的に主語や動詞、目的語などを問う。
照応解決	○	「それ」「これ」などの、指示代名詞が示す言葉や内容について、会話練習を通して、全体で確認する。
同義文判定	○	複数の意見や考え方が同じかどうか、班で話し合わせる。
推論	○	既習事項を根拠として新しい知識を習得させたり、考察させたりする。
イメージ同定	○	イラストや写真から読み取ったことを、英語で表現する活動に取り組みさせる。

(5) 主体的・対話的で深い学びと家庭学習の連動



(6) 本時の展開

過程	学習活動	指導上の留意点	備考
導入 (15分)	1 英語で挨拶	○日付や天気について ALT が質問し、英語学習の雰囲気を作る。	電子黒板 パワーポイント 係り受け解析 照応解決
	2 不定詞、動名詞の復習	○既習事項(不定詞、動名詞)を振り返る。	
	3 Warm-up(Quizzes) ①右側の生徒が出題し、左側の生徒が回答。 ②左側の生徒が出題し、右側の生徒が回答。	○お題の英単語を使わずに、その答えを相手に推測させる。 ○ジェスチャーも使わないように指示しておく。 ○Retell 活動で参考になるような表現例を全体で確認する。	
	4 めあての提示		
	Goal ニヤラー先生に (アメリカ) と (オランダ) の食文化を分かりやすく英語で説明しよう！		
5 発表時の注意点を確認 ①voice②speed③gesture ④eye contact ⑤smile		○発表時、5つのポイントを念頭に置いて聞き手に配慮した発表を心がけさせる。 ○不定詞 or 動名詞の文を一人1文以上説明に含めることを伝える。	

<p>展開</p> <p>(30分)</p>	<p>6 自分の考えを表現する活動</p> <p>【全体】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ think 1 のイラストを英語で表現する。 <p>【ペア】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ think 2、3 の写真を英語で説明し合う。 <p>7 協働的に考える活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 班ごとに発表原稿（メモ）を練る。 [10分] ・ 班ごとに発表練習 [6分] ・ 全体リハーサル [2分] ・ 班ごとに発表 [4班×1～2分] 	<p>○ヒントとなる英単語を数語与えることで表現の幅を増やす。</p> <p>○班の中で、説明するイラストや写真の担当者を決める。</p> <p>○班活動時間を明確に指示することで、メリハリをつけて活動する。</p> <p>○クロムブックのタイマー機能を活用し、自分たちで時間を計り発表練習を行う。</p> <p>○発表順番を決める。</p> <p>○評価表に記入させる。</p>	<p>推論 イメージ同定</p> <p>同義文判定</p> <p>クロムブック</p>
<p>終末</p> <p>(5分)</p>	<p>8 学習内容の整理と振り返り</p> <div style="border: 2px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; text-align: center; margin: 10px 0;"> <p>まとめ 簡単な英文や不定詞や動名詞の用法を用いて、英語で説明ができる。</p> </div> <p>9 英語で挨拶</p>	<p>○本時の授業を振り返り、発表に関する評価を ALT が述べる。</p> <p>○次回の予告と家庭学習でやるべきことを確認する。</p>	

(7) 板書計画

Goal

July 6th

ニヤラー先生に（アメリカ）と（オランダ）の食文化を分かりやすく英語で説明しよう。 Thursday, sunny

「不定詞」

=to+動詞の原形

「動名詞」

=動詞+～ing 形

①～すること

②～するために

③～するための、すべき

①～すること

POINTS

①voice ②speed ③gesture

④eye contact ⑤smile